

宇佐市民図書館だより



みんと

第138号

2010年8月1日発行

宇佐市民図書館 本館

〒879-0453 大分県宇佐市大字上田1017-1
TEL. 0978-33-4600 / FAX. 0978-33-4679
<http://www.usa-public-library.jp/>

安心院分館

TEL. 0978-44-1111(支所) / FAX. 0978-44-2181

院内分館

TEL. 0978-42-5111(支所) / FAX. 0978-42-5115

●夏休み・小学生が一日図書館員

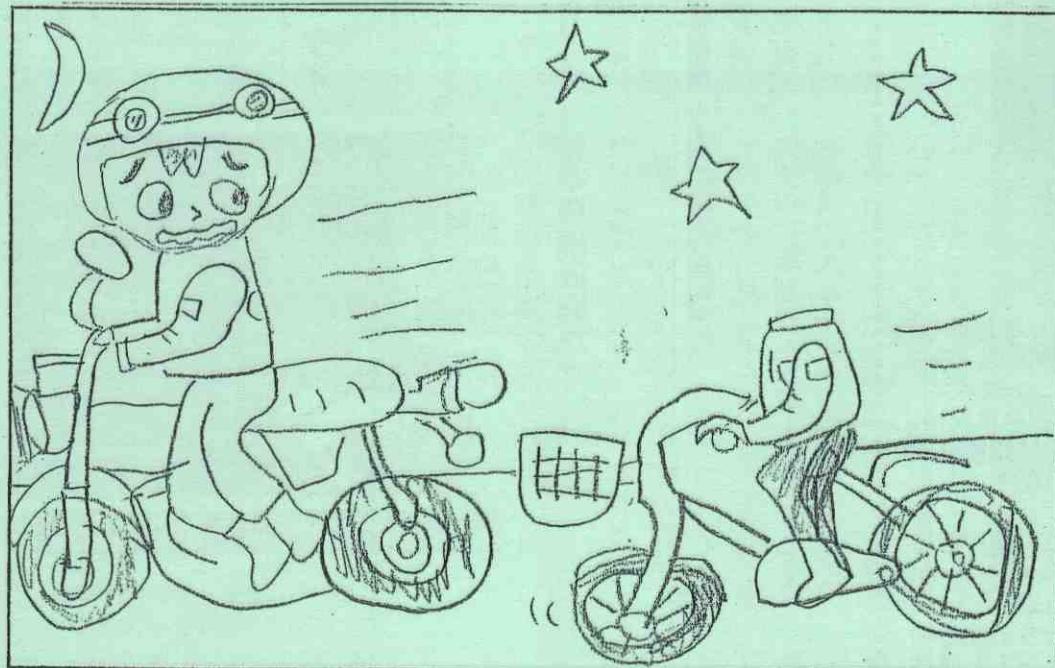
●おすすめの本・「フランパン」(津原泰水)

●国民読書年記念『わたしのイチオシ!』を刊行

●特別寄稿・家並の記憶「生き残り門周辺」今戸公徳

●ギャラリー「生物多様性と宇佐の生きもの」展

●意見から「芭蕉の句・拓本展」をみて



この本おもしろいよ 『恐怖のトンネルレストラン』(松谷みよ子)=山田まいこさん(四日市南小3年当時)

(7)(6)(4)(3)(2)(2)

う夏休み。宇佐市民図書館も、課題学習に取り組む小中学生など、連日多くの来館者がある▼その夏休み特別企画として、二階ギャラリーで「みんなつながっている・生物多様性と宇佐の生きもの展」(～9/5)が始まった▼今年は、国連が定めた「国際生物多様性年」であることから、「多くの生物たちの恵によって、私たち人間を含む生きものの“いのち”と“暮らし”が支えられている」ということを知つてもらい、また同時に宇佐に生息する希少な動植物の紹介も行つている▼夏休みの後半(8/24～)には、玄関ホールで「宇佐地方の帰化植物写真展」(宇佐自然と親しむ会)が開催される。今まで在来種と思っていたあの植物が、実は外来種だったなどと驚くこともあるだろう▼ところで、図書館の外周や中庭を歩くと、帰化植物の多さに驚かされる。開館当時は、雑草ひとつなかつた中庭にも、アカミタンポポ、シロツメクサ、ヒメジオン、ヨニシキソウ、イヌビュ、ニワゼキショウなど(原色日本帰化植物図鑑)保育社を参考)が見られ、外来種の楽園であることがわかる▼図書館には、自由研究のテーマや調べ物の答えがつまつたたくさんの引出しがある。まずは図書館へ。

よむぞう

図書館と夏休み

海・山・川、どこも多くの人でにぎわう夏休み。宇佐市民図書館も、課題学

習に取り組む小中学生など、連日多くの来館者がある▼その夏休み特別企画として、二階ギャラリーで「みんなつながっている・生物多様性と宇佐の生きもの展」(～9/5)が始まつた▼今年は、国連が定められた「国際生物多様性年」であることから、「多くの生物たちの恵によって、私たち人間を含む生きものの“いのち”と“暮らし”が支えられている」ということを知つてもらい、また同時に宇佐に生息する希少な動植物の紹介も行つている▼夏休みの後半(8/24～)には、玄関ホールで「宇佐地方の帰化植物写真展」(宇佐自然と親しむ会)が開催される。今まで在来種と思っていたあの植物が、実は外来種だったなどと驚くこともある▼ところで、図書館の外周や中庭を歩くと、帰化植物の多さに驚かされる。開館当時は、雑草ひとつなかつた中庭にも、アカミタンポポ、シロツメクサ、ヒメジオン、ヨニシキソウ、イヌビュ、ニワゼキショウなど(原色日本帰化植物図鑑)保育社を参考)が見られ、外来種の楽園であることがわかる▼図書館には、自由研究のテーマや調べ物の答えがつまつたたくさんの引出しがある。まずは図書館へ。

何かヒントが見つかる 夏の宇佐市民図書館

2010
国民読書年



『プラバン』
津原泰水 著
(新潮文庫・2009)

1970~80年代への移行期、他片等(たひら・ひとし)は典則高校吹奏楽(通称「プラバン」)部で弦バス(コントラバス)を担当していました。その四半世紀後、他片はかつてのメンバーの結婚披露宴のためにバンド再結成を目指すようになりました。

多くの大人が思うように、他片も普通は四半世紀も前の部活のメンバーが再結成することなどないと思っていたました。しかし、メンバーたちの熱心な働きかけにより、一人また一人と連絡がついて参加者が増えてゆき、バンドの温度は高くなります。その様子にはアンサンブルで音が重なるときのようなわくわくする思いを抱かれます。当然のことながら参加できないメンバーもあり、卒業後の変化やメンバーとのつながりは注目したいところです。

全体を通して、他片の語りにより当時の音楽を中心とした社会の動きも知ることができます。また、一途に「プラバン」で合奏を楽しむ彼らの姿は青春時代を追体験させてくれるでしょう。

「立入禁止」に入れた! 一日図書館員

7月21日から5日間、市内の5年生による一日図書館員を募集し、図書館員体験を行いました。感想を紹介します。

「場所探しクイズの旅」

・いろんな所へ行ったので楽しかった。

・いろいろ所へ行けたので楽しかった。

・入ったことのない部屋に入れてとてもよかったです。

・本当の図書館員になつたみたい。

・一つ一つ、消毒、からぶきしてい

カウンター

・はいか。私たちは3人で本をなおすのに時間がかかりました。でも職員の人は一人ですばやくするか

心に残ったこと

・图书馆員の大変さがわかった。
・キャンタンだと思っていたけど、やってみたらむずかしかった。

絵本の読み聞かせ

・图书馆員の大変さがわかった。
・やつてみたらむずかしかった。



この本の場所はどこ?

らすごいです。

・カウンターの仕事が楽しかったので、将来公務員になれたらこの図書館で働きたいです。あと、この図書館にはいろんな人が本を読めるよう工夫がされてあってすごいと思いました。

・ふだん入れない「立入禁止」に入れた。なんかしてよかったです。

応援します。

学校はお休みですが、宿題はたっぷりある。そのお手伝いをします。図書館の本を読んでハイレベルな宿題を出して、先生をビックリさせてみませんか?

ただし、お早めに。

特集展示は「納涼妖怪・おばけ」。怪談の本、おばけの本を集めました。ゾクゾクする本を読んで涼しさを感じてください。

おてがみありがとう

「ふーことユーレイ」シリーズが好きです。特に『ユーレイと結婚しちゃってナイショだよ』が好きです。これからもよろしくおねがいします。



井上館長から一日図書館員の修了証をもらいました

こどもスペースだより
132

図書館から

「ふーことユーレイ」シリーズは20年近く前の本なのに人気があります。これからもたのしい本を入れていきますので、読んでくださいね。

国民読書年記念
「わたしのイチオシ！」
次回原稿も募集しています



国民読書年(2010年)の記念企画として、みなさんからいただいた原稿をもとに編集した『わたしのイチオシ!』が完成しました(A5版中綴じ・28ページ)。宇佐市民図書館で読めるオススメ本、計36作品(小説15、一般書10、絵本7、児童書2、マンガ2)を紹介。図書館カウンターでお配りしています。

これを機会に、来年も『わたしのイチオシ! 2011』を作製することになりました。本文400字程度で、原稿締め切りは今年の12月26日(日)です。詳しくは、冊子巻末の応募要項をご覧ください。たくさんのご応募お待ちしています!

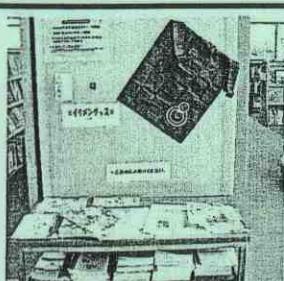
新聞は、日々のニュースを詳しく知るために読むのが普通ですが、長期保存しておくと、過去の出来事を調べるために役立ちます。そこで、宇佐市民図書館では、昭和59年(1984)6月と7月の大分合同新聞を所蔵しています。



昭和59年(1984)6月の大分合同新聞は、文化会館図書室から引き継いだが進み、利用や保存に不便をきたすおそれがあるため、このたび古い新聞から優先的に専用の表紙をつけて、少しでも利用しやすく、長期の保存に耐えうるようにしました(平成9年12月まで13年7ヶ月分)。

過去を知る一級資料 新聞に表紙をつけました

夏休み エントランス(玄関)の 展示・そのほか



パパの子育て応援コーナー

エントランス(玄関)ホール

- 「ミニミニ原爆展」8月1日(日)~15日(日)
- 図書館で温泉ダービー「トリニータVSザスパ草津」
8月3日(火)~8月20日(金)
- 「宇佐地方の帰化植物写真展」
8月24日(火)~9月26日(日)

館内(こどもスペース入口)

- パパの子育て応援コーナー
7月30日(金)~8月31日(火)
※大分県こども子育て支援課の協力で実施

郷土スペース通信 一三六

『しあわせ農泊』宮田静一著

(西日本新聞社・2010)

サブタイトルに「安心院グリーンツーリズム物語」

農泊とは、農村民泊の略。農家でない家の人々が、ホテルでも旅館でもない、普通の農家に泊まり、農村の生活文化を体験する。著者は、会員制農村民泊の生みの親で、現在、国土交通省の観光庁が選んだ「観光カリスマ」の一人。

過疎化、高齢化が進む農村の厳しい現実に直面し、田舎だからできる「こと」に取り組もうと、平成四年に八名で立ち上げた「アグリツーリズム研究会」が活動の原点。平成三年には会員三〇名の「安心院町グリーンツーリズム研究会」に発展し、わずか七年で会員数は三八〇名を越えた。

「全国藁(わら)こすみ大会」や「グリーンツーリズム体験学習」など多彩な活動を展開。官民協働を推進し、平成十三年には、当時の安心院町役場が行政機関としてははじめて「グリーンツーリズム推進係」を設置した。

本書は、「草創」「前進」「自立」「応援」「飛躍」の章立ての通り、安心院式農泊の歴史のすべてを、たのしいエピソードで綴った待望のエッセイ集。

川口には「浜蔵（ハマグラ）」といふ家号をもつた家も残っていたし、米を積み出すときの検査官が四日市陣屋から出張してきて、寝泊りしていた「番所」が戦前まで残っていた。

又、宇佐郡内や中津藩の米を保管するための米蔵は、約10棟、現在の日豊線のガードあたりから南、中須賀港まで軒をつらねていたと『柳ヶ浦町史』には書かれてある。

「御許山騒動」のときは、賊軍が中須賀港から上陸、陣屋を焼き払っている。だから、明治時代に入り御許山にたて籠るとき、約千二百俵の米をかつぎだし地元の農民に運ばせている。だから、明治時代に入つても経済力の余光は「豊中製糸工場」を誘致する力も備えていたことになる。

一変したのは昭和20年4月21日、アメリカのB29戦略爆撃機27機が「宇佐海軍航空隊」も急襲、航空基地としての機能を破壊してしまったことによるが、このときの爆撃で「豊中製糸工場」はじめ隣接する柳ヶ浦小学校、中須賀の街は直撃弾の洗礼をうける羽目になるのである。その急襲では、「蓮光寺」に隣りの今戸家の津島屋の酒倉と母屋、花水食料品店、永田養鶏場（一家全員死亡）、藤沢家（夫婦死亡）が一举



【図2】直撃弾を受ける前(上)と後(下)の今戸民次郎邸



記念写真是、本田医院の本田正道先生撮影

家並の記憶～生き残り門周辺～ 今戸公徳

今戸公徳（いまど・きみのり）さん プロフィール

1925年、宇佐市生まれ。明治大学を経て毎日新聞社に入社。広告部に在籍中シナリオ作家となる。「ダイヤル110番」でデビュー。日活、NTV、TBSに多くの作品を発表。1963年、向田邦子を世に送り出して帰郷。家業の酒造業を継ぐ。近著に『宇佐海軍航空隊始末記』、『運かなる宇佐海軍航空隊』など。



今戸公徳氏提供

柳ヶ浦駅から西へ数百メートル、宇佐市役所に通ずる道の踏切の脇に「航空隊踏切」と書かれた案内板が目を引くが、旧柳ヶ浦には、戦争中の海軍の航空隊があつたので、飛行機を格納していた掩体壕はじめ十数戸の遺跡を目にすることができる。就中（なかんずく）、柳ヶ浦・法鏡寺線の県道沿いにある柳ヶ浦郵便局の前に「生き残り門」と書かれた案内板も目につく。脇道を右に入ると眠つたような家並があるが、その中に一際きわだつているのが蓮光寺の、すなわち、「生き残り門」である。その昔、メインストリートとして殷賑（いんしん）を極めていた頃を知

る人は、この一葉は、4月21日の空襲の直後の貴重な証拠物件であるのだろう。惨状の様子は図2に示す写真が問わず語りに物語ついている。といふのは、この一葉は、4月21日の空襲の直後の貴重な証拠物件であるのだろう。だから、戦前までは、駅館川の



【図1】戦前の中須賀村(現在の宇佐市大字江須賀)

つている人にとっては懐かしい街並の筈。

図1の家並がそ

うであるが、約60

軒、いずれも商家

で元禄時代から「中

須賀港」と呼ばれ

ていたらしいが、

駅館川の水深がふ

かかった当時は河

口から七百石船が

遡行できたらしく。

実は、中須賀港は、

宇佐郡の米三万石

に、中津藩の米二

万石を、関西、江

戸方面に海上輸送

する積出港だった

わけで、従つて、

藩政時代は、「弦屋

(ツルヤ)」とか、「

四日市屋」とい

う豪商がいて、二

つが発券する金札

は関西や江戸でも

通用していたとい

う。だから、戦前

までは、駅館川の

だけの人が妻の榮

さん。図1の中須

賀の街並を記憶を

かかわらず、生き残ったのは強運の

門という以外、言いうがない。

尚、津島屋本家である今戸民次郎邸であるが、駅館川の川べりまで建つていた酒造庫と母屋は、直撃弾をうけてペシャンコに押しつぶされている。惨状の様子は図2に示す写真が問わず語りに物語ついている。といふのは、この一葉は、4月21日の空襲の直後の貴重な証拠物件であるのだろう。だから、戦前までは貴重な資料となつていて、た人で今となつては貴重な資料となつていて、

に全壊させられてしまつていて、でも、蓮光寺は、本堂が全壊したにもかかわらず、生き残ったのは強運の門という以外、言いうがない。

尚、津島屋本家である今戸民次郎邸であるが、駅館川の川べりまで建つていた酒造庫と母屋は、直撃弾をうけてペシャンコに押しつぶされている。惨状の様子は図2に示す写真が問わず語りに物語ついている。といふのは、この一葉は、4月21日の空襲の直後の貴重な証拠物件であるのだろう。だから、戦前までは貴重な資料となつていて、た人で今となつては貴重な資料となつていて、

男の今戸太郎さん（25歳）に召集令状がきて、家屋が全壊された惨状の中で撮られた記念写真と何よりも証言者と思う。前例中央、太郎氏、右から3人目が父親の睦郎氏、左隣の顔

渡■綱■記■念■ギ■ヤ■ラ■リー

みんなつながっている 「生物多様性と 宇佐の生きもの展」 9月5日まで

今年は「国際生物多様性年」。世界のこと、日本のこと、大分・宇佐のこと。もっと知ってみませんか？

○とても大切な視点です。生物多様性について半年くらい前にたくさん本をかりました。ありがとうございました。

今年は、この問題について特に考える年ということで、このように特集を組んでいただき、大変ありがとうございます。教員ですので、子どもたちにもこの特集を紹介したいと考えています。
(宇佐市・40代・男性)

○興味があって入ってみたが、せっかく興味を持っても本が見られないのが残念。
(展示ケースの中)
(宇佐市・40代・女性)

早速の感想、ありがとうございます。一部資料は貸出できませんが、予約もできます。8月半ばに展示換えを行いますので、その後貸出できるものもあります。
また、1Fで関連資料の特集も行いますので、ご利用下さい。

特に近代以降に発展した別府温泉について詳しく、別府駅前に銅像がある油屋熊八翁の別府宣伝の手法や、県内温泉の分布・効能も記載されています。

宇佐市関連で興味深かったのは、宇佐神宮の本殿に「御湯殿」が描かれているというコラム「八幡さまの風呂」。神殿にお風呂があつたとは流石、八幡さま！

この御湯殿は鎌倉から江戸にかけて描かれていたそうです。御湯殿にはいつもお湯が張られていたのか、興味をそそられます。

庶民が気軽に湯を楽しめる現代、御湯殿がなくなつた本殿で神さま方は往古を懐かしんでいらっしゃるのかも知れません。

「図書館で温泉ダービー」を開催する関係で、温泉関連資料を集めています。その中で大分県立歴史博物館が発行した『湯浴みの歴史と文化』(平成11年)は、風土記の記述、神さまにお伺いをたてる「盟神探湯」の儀式、近代までの入浴などが紹介されており図版が多く、わかりやすい資料でした。

知ると楽しい図書館のミカタ 28

入浴する神さま

ヤングコーナーレビュー 72
◆◆新着本から◆◆

『黄昏に祈る人』

高里 椎奈 著

祖国へ帰還し、無実の罪を着せた兄に真実を問うため、死すら覚悟の上、王城へ潜入した少女フエン。囚習に囚われた王族たちや、かつての師との再会を果たす。城内に渦巻く邪悪な陰謀、自身に隠された驚くべき秘密、王道ファンタジー、クライマックスへ。

『龍の腹』

中川 なをみ 著

焼き物の技術を学びたいという父とともに、日本から宋へ渡った少年、希龍。苦難の道程を経て、焼き物の地・龍泉に辿り着いた二人の前に、登り窯が現れた。戦乱激しい南宋時代末期を舞台に、陶工として、焼き物作りに身を投じる少年の命の物語。

◆◆その他の新着本◆◆

「かわいいハムスターの育て方版」「機動戦士ガンダムUC」「トリセツ・カラダ」「マリア様がみてる」「サラガのバオバブ」「席を立たなかつたクローデット」「中学生理科の自由研究パーソナリティ」「王の伝説」

8月のミニ展示

東側（一番奥の0の書架）から順番に紹介しています

(通路側)

- ・恋のふしげ
- ・良寛さん
- ・戦争
- ・海外で暮らす
- ・パソコン
- ・株式投資
- ・テレビの歴史
- ・おもちゃやの思い出
- ・茶道
- ・ちくま文学の森
- ・夏の記憶
- ・ノーラ・ロバーツ
- ・内田康夫
- ・よしもとばなな
- ・女をみがく

(窓側)

- ・新聞のはなし
- ・キリスト教
- ・チベット
- ・徳川家
- ・警察官
- ・女性の悩み
- ・苦手克服
- ・温泉の科学
- ・くすり
- ・日本推理作家協会賞
- ・90年代以前の村上春樹
- ・フランスの子どもたちと
- ・北原亞以子
- ・松井今朝子
- ・白洲正子

安心院分館のミニ展示

・戦争

図書館日誌 6月20日～7月19日

- 6/20(日) 絵便り教室(7/4、18)
 22(火) 中世文書を読む会
 26(土) 続・横光利一を読む会
 29(火) 親光幼稚園社会見学
 7/10(土) おはなし会
 13(火) 近世文書を読む会
 15(木) 古文書に親しむ会
 お金を勉強してみよう会宇佐

図書館ボランティアの活動

- 6/30(水) 「たまたばこ」おはなし会
 7/1(木) 整理ボランティア(8.15)
 「むくむく」おはなし会
 8(木) 「おはなしあのね」おはなし会(15)

ありがとうございました。

坂本佳友、宇都和樹、大崎マツコ、
 日本非核宣言自治体協議会、
 久米忠臣、邪馬台発行所、中村
 隆宏、大分石油株式会社、畠山
 正子、矢口孝芳、大分短文学

寄贈していただいた方
 (六月分・敬称略)

初めて宇佐市民図書館の展示ギャラリーを拝見したのですが、大変興味になりました。特に漱石の、句のない碑の拓本は名文で、何度も読み返してしまいました（年代が近いからか、漱石の碑が一番すらすら読めました）。

漱石や小宮豊隆などの著名人が句碑を残していることを知り、大変興味深かったです。特に漱石の、句のない碑の拓本は名文で、何度も読み返してしまいました（年代が近いからか、漱石の碑が一番すらすら読めました）。

こちらの展示ギャラリーでは横光利一などの催しがあったことをホーミページで拝見し、以前から伺ったかったのですが、今回、芭蕉の展示を見て古典作品への関心を高めることができたのでとても良かったです。今後の展示では、近・現代文学関連の催しをしていただければと思います（大分に縁のある丸山薫や川端康成など）。

最後になりましたが、貴重な句碑の拓本を見る機会を与えてくださいました東さんと、図書館の方々に感謝いたします。私も『奥の細道』を読んで、芭蕉の足跡をいつか訪ねてみようと思います。

（相良和貴さん・中津市）

●図書館2階の渡綱記念ギャラリーで、7月11日まで開催していた「芭蕉の句・拓本展」のご意見箱にいたいた感想を、「本人の了承を得て、紹介しました。相良さん、どうもありがとうございます」とうございました。

【ヤング】
 「知ツトク日本語」
 【ニジモ】
 「本で星空散歩」「戦争の本」

七月の特集展示

【一般】
 「後藤竜二さん追悼」「つかこうへいさん追悼」
 「祝直木賞受賞」

中島京子さんと候補者の本」「宇佐市夏祭りシーズン到来」

ご意見箱から
～ギャラリーの感想～



8月の宇佐市民図書館 本館

1	日	映画「硫黄島からの手紙」(アメリカ) 14:00~16:20
2	月	休館日
3	火	ほんの夢号 ①安心院小 ②院内北部小
4	水	ビデオ「ひょっこりひょうたん島」3 14:00~15:00 ほんの夢号 ①福貴野分校 ②深見小
5	木	ほんの森号 ①天津小 ②長峰小 ③小峰団地
6	金	ほんの森号 ①北馬城小②宇佐小③渚団地
7	土	アニメ「ズッコケ三人組の図書館で調べよう」 14:00~14:20
8	日	映画「父親たちの星条旗」(アメリカ) 14:00~16:12
9	月	休館日
10	火	古文書を読む会 近世文書 14:00~15:30 (研修室) ほんの森号 ①西馬城小 ②高家小 ③貴船団地
11	水	ビデオ「ひょっこりひょうたん島」4 14:00~15:00 ほんの森号 ①横山小 ②八幡小 県立図書館
12	木	ほんの森号 ①封戸小 ②和間小③長洲公民館
13	金	ほんの森号 ①糸口小 ②豊川小 ③四日市コミュニティ
14	土	おはなし会「図書館職員」11:00~11:30 アニメ「愛少女ポリアンナ物語」4 14:00~15:55
15	日	映画「母べえ」(日本) 14:00~15:16
16	月	休館日
17	火	ほんの夢号 ①佐田小 ②津房小
18	水	ビデオ「ひょっこりひょうたん島」5 14:00~15:00 ほんの夢号 ①南院内小・上院内分校 ②院内中部小
19	木	ほんの夢号 ①安心院小 ②院内北部小 県立図書館
20	金	ほんの夢号 ①福貴野分校 ②深見小
21	土	アニメ「トムとジェリーの大冒険」 14:00~15:23
22	日	ビデオ「知と心を育てる読書の教育」第3巻(日本) 14:00~15:07
23	月	休館日
24	火	古文書を読む会 中世文書 14:00~15:30 (研修室) ほんの森号 ①天津小 ②長峰小 ③小峰団地
25	水	おはなし会「たまてばこ」11:00~11:30 ビデオ「ひょっこりひょうたん島」6 14:00~15:00 ほんの森号 ①北馬城小 ②宇佐小 ③渚団地
26	木	休館日 (月末図書整理日・毎月最終木曜日)
27	金	ほんの森号 ①西馬城小 ②高家小 ③貴船団地
28	土	アニメ「水木しげるの妖鬼化 ムジャラ」 14:00~14:30 続・横光利一を読む会 14:00~16:00 (研修室) 県立図書館
29	日	映画「ゲゲゲの鬼太郎」(日本) 14:00~15:43
30	月	休館日
31	火	ほんの森号 ①横山小 ②八幡小

ほんの森号の時間帯

①10:20~11:00 ②13:00~13:40 ③15:20~16:00

ほんの夢号の時間帯

①10:20~10:50 11:10~11:40(上院内分校) ②13:00~13:40

おはなし会

8月14日(土) 図書館職員

8月25日(水) 図書館ボランティア「たまてばこ」

いずれも 11:00~11:30 おはなしのへや

渡綱記念ギャラリー

みんなつながっている
「生物多様性と宇佐の生きもの展」

開催中 ~9月5日(日)

講座案内

(参加は自由です。無料。2階・研修室)

古文書を読む会

★近世文書「樹田屋 城家文書」
8月10日(火)★中世文書「古記録」
8月24日(火)

* いずれも14:00~15:30

続・横光利一を読む会

「旅愁」を読む130

8月28日(土) 14:00~16:00

上映会

上映は14:00からです。

1階・視聴覚ホールでビデオやDVDなどを
使って上映しています(無料)

◆子ども向け(アニメなど)

8/4(水)「ひょっこりひょうたん島」3 60分

8/7(土)「ズッコケ三人組の図書館で調べよう」

20分

8/11(水)「ひょっこりひょうたん島」4 60分

8/14(土)「愛少女ポリアンナ物語」4 115分

8/18(水)「ひょっこりひょうたん島」5 60分

8/21(土)「トムとジェリーの大冒険」83分

8/25(水)「ひょっこりひょうたん島」6 60分

8/28(土)「水木しげるの妖鬼化 ムジャラ」30分

◆一般向け(映画)

8/1(日)「硫黄島からの手紙」(アメリカ) 140分

監督:クリント・イーストウッド 2006年

出演:渡辺謙、二宮和也

8/8(日)「父親たちの星条旗」(アメリカ) 132分 2006年

監督:クリント・イーストウッド

出演:ライアン・フィリップ、シェシー・フーラット

8/15(日)「母べえ」(日本) 76分 2007年

監督:山田洋次

出演:吉永小百合、浅野忠信

8/22(日)ビデオ「知と心を育てる読書の教育」第3巻

発行:紀伊國屋書店 (日本) 67分

協力:(社)全国学校図書館協議会

8/29(日)「ゲゲゲの鬼太郎」(日本) 103分

出演:ウエンツ瑛士、井上真央